

としょかんだより



さいじょうしりつとうよとしょかん 10:00~18:00 ☎0898-65-4797 (だいひょう)

★こどもとしょかんだよりでは、あたらしいほん・きせつのでんじコーナーなど、ほんのじょうほうをちゅうしんに、しょうかいしています。おはなしかいなど、イベントのよていは、としょかんカレンダーやとしょかんこうしきホームページをごらんください。

<https://lib.city.saijo.ehime.jp/index.html>



あたらしいほん

(ほんのじょうほう：TRCマークじょうほう)

『おふろ』

いちろう／絵 ブロンズ新社



「ふしぎや」のおばあさんから、ふしぎなバスボールを買った男の子。家に帰ってお風呂に直行し、体を洗ってから、浴槽にバスボールを入れたら、おゆにんげんが現れて…。

えほん

『空見ヶ丘に星落ちた』

帳 硝子／絵・文 WCC365+1 label



とかげのリズは、タカのシロバネと仲良し。一緒に冬のオーロラを見るのが夢です。星がいくつも降りそそぐ、冬のある夜。冬眠していたリズが目覚めると、シロバネが星を追いかけている姿が見えて…。

えほん

『わらって、考える！』

イグ・ノーベル賞ずかん
古澤 輝由／監修 ほるぷ出版



人々を笑わせ、そして考えさせる研究に贈られる、イグ・ノーベル賞。「オタマジャクシの味を食べくらべてみた研究」「わさびの「ツ〜ン」で目が覚める火災警報器の発明」など、39の研究や発明を楽しくわかりやすく解説する。

社会

『直紀とひみつの鏡池』

山下 みゆき／作 静山社



直紀のおじさんちの庭にあらわれた“透けている人”が、おじさんと化け猫のシロをツクパイの中に引きこんでしまった！さらに直紀は、鏡池にまつわるひみつを知ってしまい…。『朝日小学生新聞』連載を加筆・修正。

文学



てんじコーナー 『鬼は外〜！福は内〜！』



今年の『節分』は2月2日です。節分は「みんなが健康で幸せに過ごせますように…」という意味をこめて悪い物（鬼）を追い出す日です。

お話の中では悪い鬼だけでなく、心優しい鬼、寂しがりやの鬼、気のいい鬼などたくさんでできます。どんな鬼がいるか、読みくらべてみるのも面白そうですね。

